



PET認知症検診

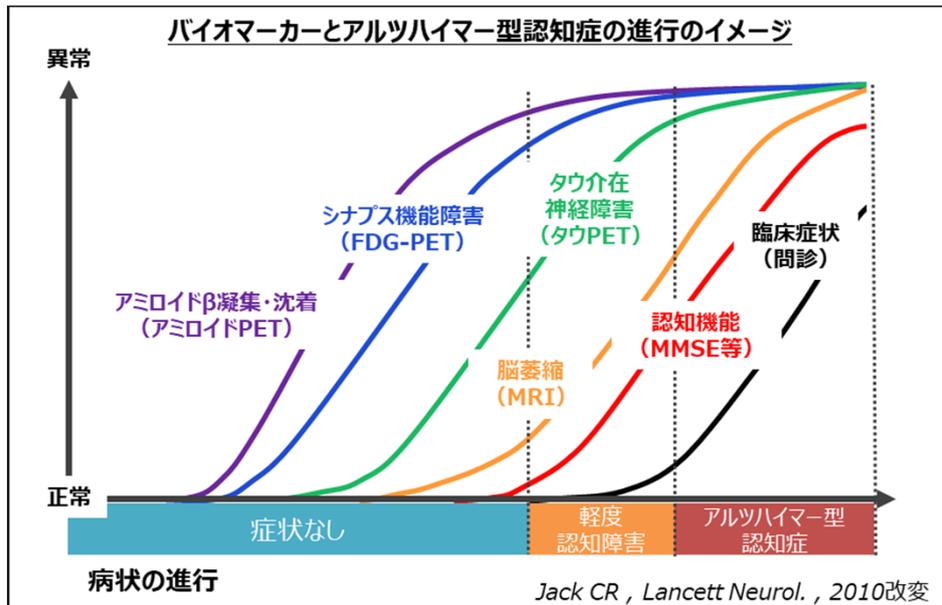
～ FDGコース ～



脳FDG-PET検査と認知機能測定アプリを組み合わせた検診



料金 60,000円 (税込) **時間** 約 2時間



早い段階から継続的に脳機能の状態を調べて可視化しておくことは、加齢による変化や認知症の背景変化がないかどうか把握するためにとっても役立ちます。



お問合せ・ご予約はこちらから

一般財団法人 浜松光医学財団
浜松PET診断センター
 〒430-0041 浜松市浜北区平口5000番地
 TEL.053-584-6411 FAX.053-584-6412

[受付窓口] 浜松ホトニクス健康情報室
 [受付時間] 月曜～金曜 8:30～17:30(一部休業日除く)
 フリーダイヤル 0120-584-722
 公式サイト www.hmp.or.jp

※浜松PET診断センターの窓口業務は浜松ホトニクス株式会社に委託しています。



もの忘れ・認知症サポート

- お悩み・症状の段階に合わせた支援が可能です -

相談・情報収集

● もの忘れ予防支援室

日本認知症学会認定の認知症専門医によるカウンセリングです。認知症に関する疑問や不安、些細な事でもお気軽にご相談ください。お悩みを抱え込むよりも、まずはこちらをご受診ください。

検診

● PET認知症検診/FDGコース

FDG-PET検査による脳糖代謝解析を用いた検診です。FDG-PETはMRI検査やSPECT(脳血流)検査に比べ、早期に兆候を捉え、認知症の種類を鑑別しやすいと考えられています。定期的な検診受診でより早く兆候を捉えることを目指しています。

脳FDG-PET

認知症で特徴的な脳糖代謝(神経活動)の低下を脳PET検査で確認します

診察・診断

● 脳機能PET外来/診察

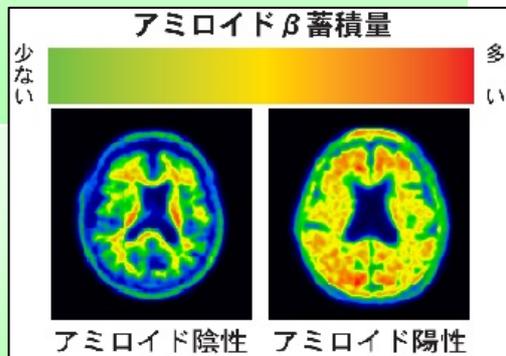
複数の認知機能検査、頭部MRI検査、血液検査を組み合わせ、認知症専門医が診察をします。適切な予防・生活改善のため、認知症の種類や進行度などを確認します。



精密検査

● アミロイドPET検査・タウPET検査

アルツハイマー型認知症の原因と考えられる物質の脳内有無を調べる精密検査です。アミロイドβ蛋白の蓄積は症状出現の十数年前から認められます。適切な治療法を決めるために医師の判断の下に実施されます。



“認知症は早期発見しても意味がない”と思いませんか？

実は、MCI(軽度認知障害)のタイミングで予防行動を取ることで、健常に戻ることも明確に示されています。我々は、より早い段階で予防行動を取れるよう適切な検査とサポート体制を構築し、

認知症で苦しまない
健康長寿社会の実現を
目指しています。



◀ 健常へ回復

認知症の進行 ▶